

第24回クロマティックハーモニカ道場 一美塾 発表会

2022年11月15日(火)

31	榎木 万由美 目標:最近はUPテンポの曲が多くなりました。 結果:一音一音を上手に吹き、本番は暗譜で演奏できたら……目下特訓中です。 コメント 幾多の雑用に追われる中、気が付いたらいよいよ出場申し込み〆切間近！ どうしましょう！ エイッ！マジシャンになったつもりで、今一度、この曲に挑戦です！ 少々のパフォーマンス！ うまくいくかな？	オリーブの首飾り 福岡
32	志賀 三男 目標:ビブラート奏法 結果:難しい、練習継続中 コメント 1962年(S37年)ジェリー藤尾の曲です。この曲には男のロマンを感じます。私は今年5月から7月中旬まで70日間の車旅で、北の果て北海道まで行ってきました。遠い街・稚内 遠い海・オホーツク知床 まで車中泊一人旅です。美しい日本の景色、出会う人々との会話、77才の青春真っ只中。	遠くへ行きたい 福岡
33	筑紫野教室合奏 前半はスローテンポで後半は軽快なアップテンポの曲です。その切り替えが上手くいくかどうか。きっと上手くいくと信じて演奏します！！	聖者の行進 筑紫野
34	水間 敏明 目標:音階を間違えずに演奏する。 結果:調子に乗りすぎると、半音階を間違える。 コメント: 以前、グレンミラーオーケストラの日本公演を聴いた時、「ロッホ・ローモンド(ローモンド湖)」という曲の演奏があった。これは、ベニーグッドマンが、スコットランド民謡をスイングジャズにアレンジしたものだそうで、何処かで聞いた事があるような気がした。それは「五番街のマリーへ(1973年)」。作曲者の都倉俊一はその事を否定しているが。ニューヨーク5番街のビルの谷間を想ってか、それともスコットランドの荒涼とした湖をイメージしてハーモニカ演奏するかはさて置き、平易で懐かしいこのメロディーは、これからも歌い続けられて欲しい。	五番街のマリーへ 筑紫野
35	大武 好治 目標:1音ずつ間違えないように吹く。 コメント 青春時代から好きな曲ですが、ブレンダ・リーが歌っています。思い出しながら練習しています。	The End of The World 筑紫野